

# 夏期幼稚園に就いて

目白幼稚園 和田 實

本年の梅雨は、比較的雨が少くて、暑熱は日々に加はり、保育は日増に困難なつて來ました。早く暑中休暇が來ればよいと、私共の様なデブには休暇待望欲が盛んであります。併し考へて見るに、何も暑中休暇が來たからして、子供の生活其ものには何等變りはないので、暑休中は生活を中止しますと、云ふ譯には行きません。學校は講義を休み、御役所は仕事を休んで居られますが、子供は保育を中止する譯には行きませんので、幼稚園が休みになつたて、子供には休む可き何物もないのであります。夫れで、「暑休中の保育」云ふものが問題なるのであります。兩親に連れられて、田舎に歸省するとか、海岸へ避暑するとか、云ふ種類の子供は夫々生活狀態の變化する所に暑休中の保育が新らしく有意義に行はれますが、何處にも行くこ

この出來ない子供は、實に、氣の毒な程、暑休中の生活其ものを持て餘すことになります。之れは保育者として、常に、心掛りな事であります。夫れで、私も從來、夏期幼稚園の催ふしを數回試みたことがありました。併し、考へて見るに、いつも不完全極まる保育で、満足が出來ません。近來は此主意を擴張して、林間幼稚園や、臨海幼稚園等の企てをする向もあります。何れも、暑休中の保育を解決する方法として、結構なことだとは思いますが、其保育内容こそは夫れ／＼問題になることだらうと思ひます。夫れで、今是等の各種幼稚園の保育内容に就いて、計畫上の注意を要する諸點を調べて見やうと思ひます。

## 一、普通幼稚園に於ける夏期幼稚園

普通幼稚園に於ての夏期幼稚園は屋内屋外共に一人當り

の面積が平日の面積よりも広い面積を子供に與へるこゝが出来るので、子供は家庭に於けるよりは一層、保健的境遇に恵まれるには相違ありませんから、此點は誠に、都合よいものでありますが、併し、保育事項の材料が、何等平日と變りがないと云ふこゝが不都合であります。何故と云ふに、平日の保育材料はいくら保育者が注意するにしても、現在の保育状態では、兎角、小學校の稽古めいて居て、暑熱の際の保育には適しません。夫れ故にこそ、暑中休暇の必要があるのであります。故に、普通一般の幼稚園に於て、夏期幼稚園を計畫するときは、何うしても第一に用意せねばならぬこゝは、平日の保育材料を大體捨て去つて、特種な夏向きの材料を輸入するこゝであります。尤も、砂遊びは平日通り必要でもあり、又特に、平日よりも大袈裟に行ふこゝが必要でありますが、其他の作業は大體暑中に適しません。夫れで、夏期幼稚園の保育材料としては豊富な砂と水、豊富な野菜類、豊富な昆蟲類とであります。是等の材料を充分に輸入するこゝに因つて、夏の幼稚園の手法は平日と異つた状態に於て、避暑的に、忘暑的に、時には

避暑的に行ふこゝが出来ますが、是等の材料が充分でないに徒に暑熱が子供を苦しめるばかりであります。

夏の幼稚園の保育時間は、朝の八時頃から始めて、午後四時頃に終るものが、適當であります。従つて、晝食一度の間食は何うしても幼稚園で新鮮な材料を調理して給與せねばなりません。此場合辨當を持參させるこゝは適當な方法ではありません。若し、止むを得ずして持參させるこゝしたならば其内容は嚴密に注意して、子供に與へる必要があります。次に、設備を要するのは晝寢の仕度であります。是は平日は不必要なものでありますが、夏期幼稚園としては必要不可欠からざるものであります。日光の差し込まぬ風通のよい靜かな部屋を選んで、之に當てる可きでせう。寢具は寢臺に毛布ですが、止むを得ずんば疊と敷布圍と敷布毛布と枕とを用意したら、よいでせう。晝寢の時間は午後の一時から始めて早く起きるものは二時長く眠るものは三時頃迄寢かせば充分であります。起きたら顔を洗ひ汗を拭つてやつて、適當な間食を與へるが、順序でせう。そして、夕涼を待つて、歸宅させるに云ふのが、尤も、適當な

様です。費用としては晝食料十錢間食料五錢保育料十錢で一日少くも二十五錢要します。即一週分一圓五十錢です。

## 二、林間幼稚園

夏期林間幼稚園の経験は、私にはありません。従つて、充分なことは述べられません。臨時に、子供を神社の境内や附近の森に連れ出した経験等から考へて見るに、第一に位置の選定には大部、悩まなければならぬと思ひます。若し、雑木林の様な喬木のない林間を選んだしたら、必ず、暑熱と小蟲に苦しめられて、飛んでもない失敗に終るでせう。林間幼稚園としては何うしても鬱蒼たる喬木の多い大きな森林を選ばねばなりません。然も其森林は成る可く面積の廣い所で、保育場は其中央に位置するを要します。保育の時間は勿論、朝八時頃から夕方四時頃迄は是非必要です。之を其場所に毎日通ふとも、又は附近の家に宿泊するとも、又は完全なテントの設備をするとも、しなければなりません。若し、テントの設備が出来れば晝寝には兼用出来ますから便利です。保育材料の設備は自然物方面には事缺かず豊富に得られますから、後は砂と水とが豊富にあれ

ば充分に夏向きの保育が出来るでせう。尙ほ其上に、朝食前の附近の散歩や夕食後の螢狩などは一層、面白い保育をするこゝが出来るでせう。是等の外には、蓄音器、ラヂオ、活動寫眞等は携帯す可き設備の重なものでありませう。又、生活管理としては毎朝の検温診察は不可缺の仕事で、其記帳なごも、不可缺の事務でせう。子供の就寝後は不寝番を置くこゝも必要な事務です。従つて林間幼稚園の職員としては園長、保母は勿論の事、看護婦、炊事夫、雑役婦等を要します。看護婦以下を皆、保母が兼任するにしたならば保母の数は子供五人に一人位の割になれば完全に仕事を運ぶ事は出来ません。そしてまさかの時の用心に附近に然る可き醫院のあるこゝを要します。費用は子供一人の食事費一日五十錢乃至一圓(場所の如何に因つて材料の獲得に便否があり従つて物價の差違が烈しいのです。保育費十錢職員費子供一人宛負擔二十錢子供五十人として)で子供一人一日の費用は八十錢乃至一圓三十錢を要します。

## 三、臨海幼稚園

臨海幼稚園は海水の清潔で遠淺な所で、附近に適當な大

きさの家か又は喬木の多い林間を要します。元來夏の海岸は暑さの殊に酷しいものですから、幼児の生活には不適なのであります。之を無理に幼児の生活に取入れやうと云ふのですから、日中の暑さを凌ぐ適當の設備が充分でなければ、子供は必ず暑熱の爲めに、消化不良を起すに極まつて居ます。之を防ぐ爲めには日中の最高暑熱を避ける涼しき設備を要します。即ち、晝食後三時頃迄は屋内なり、又は、大テント内なりで涼しく過ごさせなければなりません。海濱の遊びは朝食前と午前中と夕食前とで充分であります。海岸に於ける遊びは、砂と水と貝とに恵まれて居るので、保育材料は無盡藏にありますから、いくら遊んでも倦きさせる様なことはありません。尤も遊び道具は相當に持つて行くことが必要です。箱庭道具、砂堀用具、舟などは最も入要なものでせう。費用は林間幼稚園の時と大差がありませんから略します。

#### 四、高山幼稚園

前に述べた三つの夏の幼稚園は何れか云へば避暑的方法と云ふよりは寧ろ避暑的方法でありますが、高山幼稚園

は完全に避暑的幼稚園であります。東京附近では箱根山上の箱根宿又は信州の軽井澤附近などが最も適當でせう。斯る高山の上又は高原では日中は多少の暑さがあつても朝夕は涼しくて、生活は實に、樂であります。幼児を保育するには申分ありません。此點では鹽原、伊香保、那須などは充分な避暑幼稚園の場所ではありません。

高山幼稚園の保育は大體に於て林間幼稚園の夫れと大差ないものであります。費用も大差ありません。是は場所の選定さへ出来れば保育上の困難は殆どありません。寧ろ色々變つた所で、珍らしい保育材料を使ふ事が出来て、幼児の興味をそゝるこの効果は大したものであります。夫れに保姆は暑さの鬪ふ苦惱が、極めて少ないので、保育は實に樂々進行します。夏期幼稚園の王様も云ふ可きものでせう。唯、注意す可きは子供に風を引かせぬ様に心を配る事です。うつかりする子供に風を引かせてしまひます。以上四つの夏期幼稚園は從來、屢々試行せられたものが、まだ充分な報告材料がありません。此夏には是等の實驗報告が「幼児の教育」誌上に得たいものであります。